

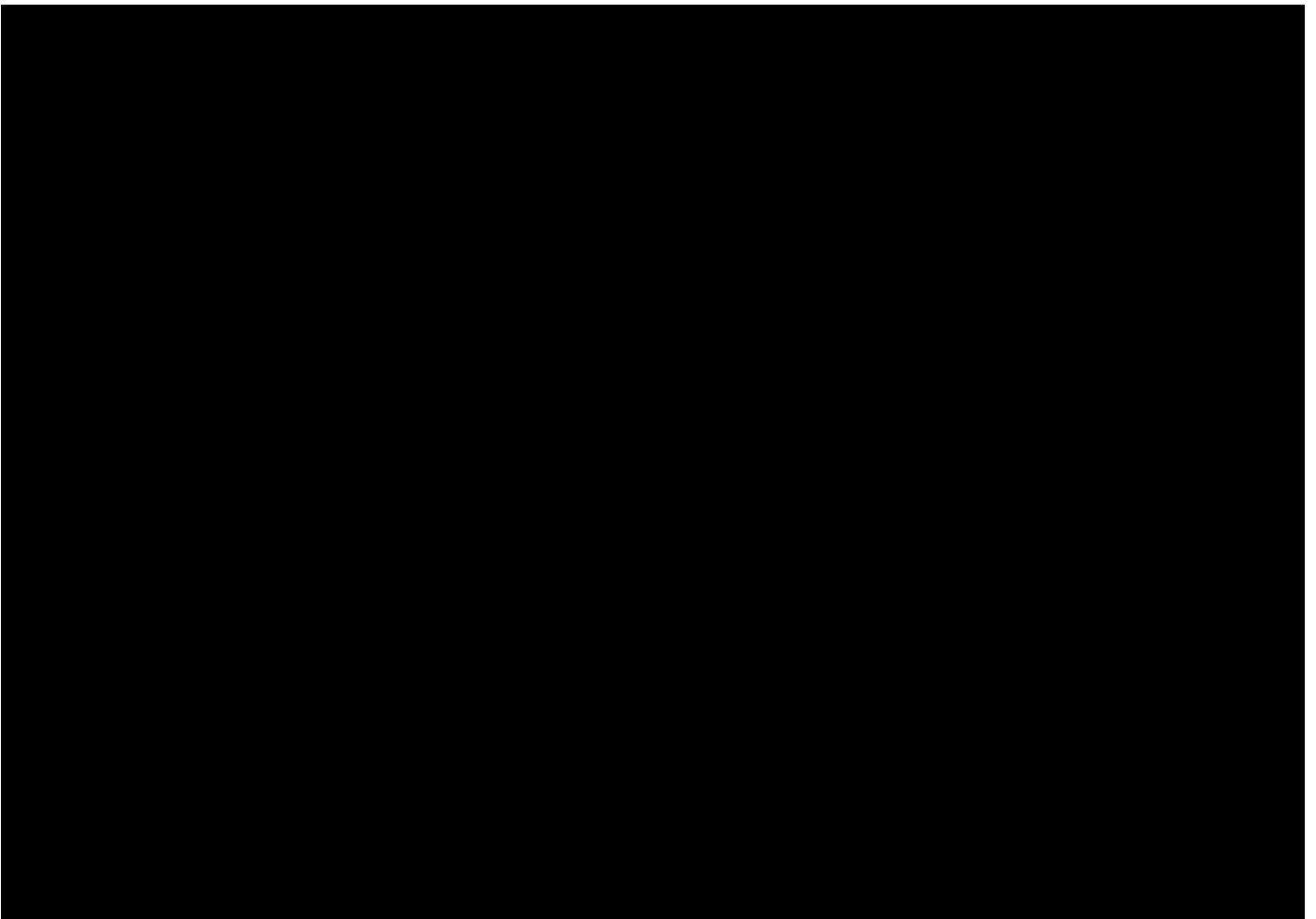
50-1 Gifu-jyo Castle Muromati Period Gifu City

金華山麓に信長公の居館が発掘されつつある。庭園は居館と山裾の岩盤と溪谷にある。麓から見ると巨大な岩盤が見えるが、谷川の流れを誘導して二条の滝を落としていた。一方岩盤の右側にある谷川に沿って、周囲の岩盤を加工しながら、石材の自然面を巧みに用いて約70mにも及ぶ谷川を一見自然の溪谷の様に仕立てている。また館周辺の池には白砂が敷いてあるが、これは銀閣寺や西芳寺の島に白砂が敷かれていたことによるのだろうか。

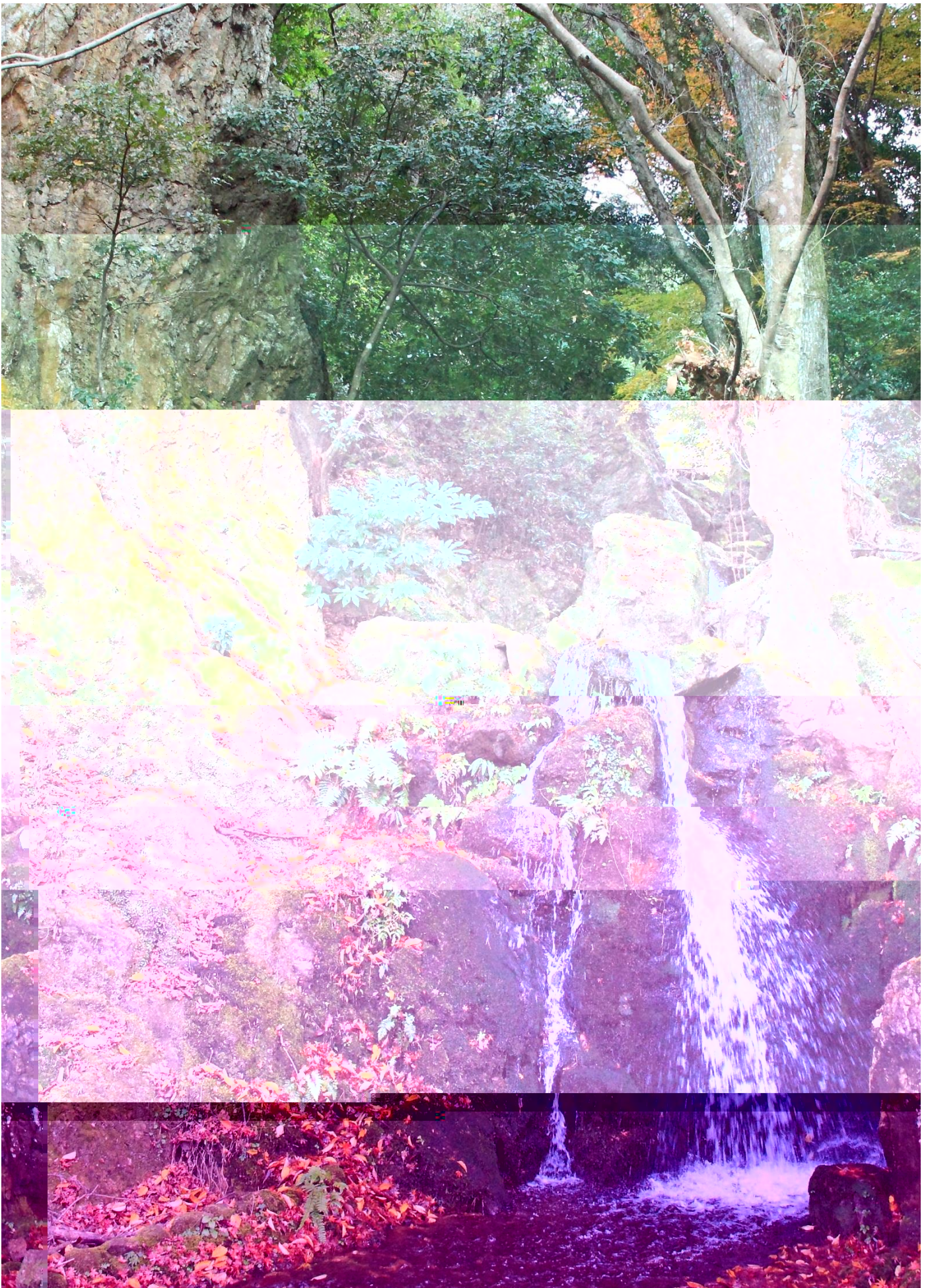
出典：『天下布武の城・岐阜城』高橋方紀



約50mの高さの岩盤からは二条の滝を落としていた



谷川には巨大な石が人工的に組まれている。左岩盤は水墨画のようにオーバーハング状に穿かれている



滝の左にある岩盤は、凹形に抉れているが、これは鑿で岩盤を穿ったものである。その目的は、中国の水墨画では中景にオーバーハングの巖があるが、その風景を象徴的に造形化した。

このような事例は常栄寺（山口市）、福田寺（米原市）にもあり、の本庭園の造形に水墨画の与えた影響は大きい。